



Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs  
Chartered : 10 May, 1961

# 東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ “CENTIPEDE”

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center  
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20  
東京YMCA東陽町センター内  
TEL 03-3615-5565

2018年7月 ~ 2019年6月

会 長 城井 廣邦  
副 会 長 櫻井 浩行  
直前会長 森本 晴生

国際会長主題 「私たちは変えられる」  
アジア会長主題 「アクション」  
東日本区理事主題 「為せば、成る」  
東新部部长主題 「ワイズの楽しみは、今、そしてこれから」

書 記 鈴木 健彦  
会 計 今井 武彦  
担当主事 星野 太郎

## 2018年 9月本例会 (679回)

(強調月間 : ユース)

### 今月の聖句

柔和な人々は、幸いである。  
その人たちは地を受け継ぐ。(マタイ5-5)  
Blessed are the meek,  
for they shall inherit the earth.  
(MATTHEW 5 - 5)

### 第22回 東新部部大会に参加しよう!

日 時 : 10月13日(土) 13:00~17:00  
場 所 : 東京YMCA社会体育・保育専門学校  
地下鉄東陽町駅下車5分

### 9月本例会

日 時 2018年9月18日(火) 18:30~20:30  
場 所 東京YMCA東陽町センター 1階TYISカフェ  
参加費 1,500円(食事代含む)

出欠は9月14日(金)までに今井会計までお知らせください

### 9月ユースについて

ユースの活動は、将来の日本の柱を育てると共に、YMCAやワイズメンを担う人材育成にも欠かせませんので、皆でユースを支援しましょう。  
(鈴木 記)

### HAPPY BIRTHDAY

9日 神保伊和雄 22日 今井 武彦

結婚記念日おめでとう  
該当者なし

### 9月本例会 プログラム

準備	吉田 司
受付	吉田 司
司会	神保伊和雄
開会点鐘	会 長 城井 廣邦
ワイズソング	一 同
ゲスト・ビジター紹介	司 会
今月の聖句・感謝	森本 晴生
楽しい食事	
卓話:「四谷駅前寄席こそ寄席！」	
古典芸能エッセイスト	守田 梢路
強調月間アピール	鈴木 健彦
ハッピーバースデー・結婚記念	司 会
スマイル	今井 武彦
諸報告	各 担 当 者
閉会挨拶	副会長 櫻井 浩行
閉会点鐘	会 長 城井 廣邦

### 2018年8月の記録 (\*累計は期初からの24累計)

会 員 出 席 状 況		メーキャップ記録		スマイル	11.300 円
正 会 員	12 名	出席(メネット)	2 名	3名	BFポイント 現金累計 0 円
功労会員	1 名	出席(コメント)	0 名	長谷川正雄 8/25第2例会	切手累計 0
在籍者数	13 名	出席(ゲスト)	3 名	神保伊和雄 8/25第2例会	
出席(正会員)	6 名	出席(ビジター)	3 名	伊丹 一之 9/4 印刷会	リングプル 累 計 449.76 Kg
出席(功労会員)	0 名	例会出席総数	14 名	出席率 75%	むかで基金 今月分 11.381 円

会費振込先 みずほ銀行 津田沼支店 普通預金 2406490 東京むかでワイズメンズクラブ

## 8月特別例会報告

恒例の8月特別例会は、8月18日（土）18：30から、東京YMCA野尻キャンプ場のキッツキホールで開催されました。前日の寒さから解放されて、夕日が湖畔を真っ赤に染め抜いた時に例会はスタート。参加者は14名とちょっと寂しい始まりでした。

司会是高津達夫君。城井廣邦会長の開会点鐘、大野勉ワイズのギター伴奏で久し振りに英語の歌詞でワイズソング合唱。司会により、ゲスト・ビジター紹介。

星野太郎君の今月の聖句と感謝の祈り。

会場中央卓上には、特別注文の料理が並べられ、本日ゲスト宮嶋裕文氏差入れの高級ワインと熱々トウモロコシも並べられました。

ワイン、ビール等各自の好みで乾杯。豪華な食事がスタートしました。お料理を味わいつつ楽しい懇談のひと時となりました。

食事後は、この5月に当クラブに入会したばかりの日本パウルクレイ協会代表・新藤真知君より「アートに生きた人々」と題してお話をいただきました。【写真】



以下がお話の概要です。

「近代の芸術家には様々なタイプがあり、パウル・クレイのように市民生活を全うに送る人もいれば、例えばポール・ゴーギャンのように家族や人間関係も顧みず、社会からはみ出して生涯を過ごす人物もいる。しかし芸術の価値はその人物ではなく芸術作品そのものであり、何かに突き動かされて芸術へと向かう彼らを社会は見守るしかない。サマセット・モームは、ゴーギャンをモデルにした『月と六ペンス』に、われわれは人生という芸術作品に対峙しているのだと示唆している。」

大変興味深いお話をいただきました。

続いて、強調月間アピール「CS」、ハッピーバースデー、スマイルは鈴木健彦君の音頭で11千円余。出席したゲスト・ビジターのお話を聴き、最後に、大野ワイズのギター伴奏で「美しい湖水」を合唱し、お開きとなりました。（今井 記）

出席者：城井、今井、新藤、鈴木、高津、星野

- ・メネット：今井みどり、高津寿江
- ・ビジター：大野勉（直前西日本区理事・神戸ポート）  
山田滋己（神戸ポート）、  
飯野毅与志（東京山手）、

・ゲスト：宮嶋裕文、田下昌人、丸山もと子

（敬称略）

## 野尻ファミリーキャンプの報告

今年も例年通り、東京むかでクラブの8月ファミリーキャンプは、野尻湖畔にあるYMCAキャンプ場で行われた。今年、野尻湖に行く前まで東京は連日36度を超える猛暑日が続いていたが、我々が野尻に行くと、例年になく寒く、長袖を2枚重ね着しても寒さを感じるほどであった。そして、恒例の野尻湖一周（15.3km）ウォークは、途中休憩をはさみ、4時間で全員完歩。

今年のファミリーキャンプの特徴は、YMCAの活動を支えるために何かお手伝いできないか、を皆で考えたことである。YMCA運動の原点である青少年の育成。そして、そのための手段であるキャンプ。そのキャンプを行うキャンプ場の整備が、YMCAのブランド力を高め、YMCAの活動を活発化する方法の一つと考えた。

勿論、我々諸先輩は、今までもキャンプ場を支援する活動を行ってきた。キャビンの建設・備品の整備支援等である。

今回、我々はキャンプ場の環境に目を向けて「森の整備運動」を起こせないかを考えることにした。森の整備運動には、多額の費用が必要とされる。YMCAを押し立てて、多くの皆様のご協力を得て、この事業が実現できないか検討します。（鈴木 記）



【野尻キャンプ・メインホール前で集合写真】

## 野尻キャンプ場の森の再生計画について

野尻キャンプ場は、長い歴史を経て木々が鬱蒼と茂る森となり、太陽の光が届かない所や、風の通りぬけ

が葉によって遮られる環境を改善するために「森の再生」の検討に入りたいと思っています。

「森の再生」を通して健全な環境を実現するためには専門家による提案とYMCAとの関係、ワイズメンズクラブの援助、少年部OB、野尻学荘OB等々との関係が大切になります。

森の木々は成長を続け、生態系を変えていきます。長期的な視野に立ち、実現可能な計画を立案することが重要と考えています。8月16日（金）、オークビレッジの代表である稲本正氏にご協力いただき、野尻キャンプ場の視察を大雨の中実施しました。

野尻学荘OB笈川光郎氏も参加し、有意義な意見交換もすることが出来ました。（城井 記）

### 東京YMCA「夏まつり奮戦記」

東京YMCA「夏まつり」は、8月25日（土）11：30～15：30、東陽町センターで開催されました。当クラブはアトリウム「子供コーナー」での模擬店「かき氷」で協力致しました。空調のないアトリウムの40℃近い気温の中、流れる汗を拭きながらの作る人、食べる人ともに奮闘となりました。

今年は余りにも暑いのか、開会と同時に近隣の親子連れが大勢集まり、行列ができ、熱気ムンムンとなるほどの好況でした。【写真】



事務局の予定では、売価100円で、250杯（カップは360個準備）でしたが、360杯（36,000円）の売上げとなりました。猛暑の中の猛販売のおかげで、用意したカップも、氷も無くなり、早めの店閉いとなりました。

特に、今年のかき氷は、知人の玩具屋さんがいろいろの子供用小玩具を提供して下さいましたので、これを小学生や幼児の方にかき氷の景品として差上げ、販売促進に役立てました。

シロップも高温を予想して、少し多めにイチゴ、メロン、ブルーハワイ、レモン、コーラを準備致しました。また大人の方用に、コンデンスミルクと小豆のスペシャルかき氷を準備してみましたが、希望者が多いので早めの品切れになってしまいました。

今年は、東陽町センターが4月から使用できる施設が変わり、場所が狭まった影響もあり、全体に参加者も少なくなった感じを受けました。

猛暑の中、YMCA日本語学院のベトナム留学生3人の一生懸命のお手伝いがあり、高温のアトリウムでの長時間のご奉仕に、心より感謝です。（高津 記）

参加者：神保、城井、長谷川、高津、高津(メ)、今井、星野、日本語学院ベトナム留学生3名(クエン、ティン、ダイ)

### 第9回 キッズワールドカップ・イン ソウル

★韓国訪問報告（なぜ、神保君は野尻ファミリーキャンプに行けなかったのか？）

8月6日 羽田空港に集められた、若武者7名（女子2名・男子5名）、YMCAのスタッフ（江東センター・東陽町語学教育センター）そして私神保の10名の東京YMCAチームは、家族やYMCAスタッフの盛大な見送りを受けて、韓国に向けて出発しました。

今月はここまで！?! 続きは次号で。（神保 記）

### 8月第二例会報告

8月25日（土）、夏まつり終了後16：00～17：00、TYIS図書室で第二例会開催。以下検討・協議事項。

1. 9月ブリテン記事担当確認
  2. 9月例会卓話者の協議確認
  3. 城井会長より「野尻キャンプの森の再生計画」説明。四谷駅前寄席の報告・協議。（今井 記）
- 出席者：城井、今井、神保、鈴木、高津、長谷川

### 会長通信

観測史上空前の暑い夏となった8月でした。

ワイズメンズクラブ新年度8月を意義ある月にしたいと考え、第85回野尻学荘の期間中に第25回目の野尻ファミリーキャンプを17日（金）～19日（日）の2泊3日で実施しました。

暑い都会から野尻キャンプへ。想像以上に低温でTシャツにトレーナー、長ズボン、靴下と着こんでも寒いと思うほどでした。

17日にボーイズたちの「快泳」が実施されましたが気温の低い中、全員参加。

水泳が得意でないボーイズも参加する、野尻学荘独自の挑戦する気持ちを育むポリシーを見せてもらいました。

私がリーダーとして参加してから50年以上経ちますが、野尻学荘は50年前と変わらずに素晴らしいリーダー達のもとボーイズは充実したプログラムを経験していることに嬉しくなる思いでした。

8月21日（月）四谷駅前寄席「ギャラリー枝」で三遊亭わん丈さんを迎え、75分間の寄席をテストとして開催しました。

今後、継続的に実施できるものかの検討のためのテストでした。結果は30人以上のお客様に大きな満足を得た寄席になり、今後の開催の可能性を感じました。

ワイズの地域奉仕事業のテーマとして、取り組んでいきたいと思ひます、10月から本格的に寄席を開催する予定です。

ワイズの皆様、その際はぜひ来ていただければと希望しています。 (城井 記)

### <9月の予定>

4日(火) 東京むかで・9月ブリテン印刷会

4日(火) 東京多摩みなみ・9月本例会

10日(月) 東京町田コスモス・9月本例会

11日(火) 東京・9月本例会

13日(木) 東京センテニアル・9月本例会

15日(土) YMCA国際協力一斉街頭募金

18日(火) 東京むかで・9月本例会

19日(水) 町田地域新クラブ仮例会

21日(金) 東京世田谷・9月本例会

25日(火) 東京むかで・第二例会

### <10月以降の予定>

2日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会

13日(土) 東新部部大会

16日(火) 東京むかで・10月本例会

23日(火) 東京むかで・10月第二例会

## 東京YMCAニュース

### ◆東京YMCA夏祭りへのご協力に感謝！

恒例の夏祭りが東陽町センターで開催されました。猛暑の中でしたが、ワイズをはじめ大勢の方々のご奉仕によって、沢山の出店が並び大変盛況でした。暑さにめげず、準備と運営をご奉仕くださった皆さんに心から感謝いたします。益金は地域、ユース、被災地などYMCAが行う社会貢献活動のために用いられます。ありがとうございました！

### ◆第83回野尻学荘が無事終了しました

8月9日～22日の2週間で行われた第83回野尻学荘は無事に終了しました。野尻湖は湯水、また酷暑の日があり寒い日もあり、と例年になくコンディションの中でしたが、ボーイズ31名それぞれが2週間を存分に楽しみ豊かな夏の野尻での生活を満喫しました。東京むかでクラブの皆さんには今夏もご寄付をいただき、遠泳後のお汁粉がボーイズにふるまわれました。ありがとうございました！

### ◆第32回インターナショナルチャリティラン

9月23日は恒例のチャリティランが開催されます。「Love on the Run」をスローガンに、障がいのある子どもたちを支援します。チームによる参加、チームのスポンサーとしての参加、支援金・物品寄付で参加、運営ボランティアで参加、様々な参加方法があります。ぜひ今年もご協力をよろしくお願いいたします。

【と き】9月23日（日祝）10：00～15：00

【ところ】都立木場公園

※ラッフル大会の賞品提供にご協力をお願いします。 (星野 記)

## 8月会計報告他

### 1. 月間収入・支出合計 期間7/28 - 8/31

口座名	月間収入額	月間支出額
一般口	115.000円	208.080円
ファンド口	11.381円	92.224円

一般口主要収入 年会費 50千円

一般口主要支出 区費 142千円

野尻学荘寄付 65千円

ファンド口主要収入 例会スマイル 11千円、

ファンド口主要支出 夏まつり抽選券 13千円、

野尻FC赤字補填 15千円

(今井 記)

### 2. リングプル 8月預かり

協力者名	重量	今月合計	重量
斎藤昭七	25.0kg		25.0kg

(神保 記)

## 編集後記

今年の夏は、本当に暑かった。「9月」と聞いてほっとする自分がいるのに気が付きました。やがて「灯火親しむ秋」がそこまで来ていると思うだけで幸せです。

今年の野尻ファミリーキャンプは、参加者が前年の半分となりました。ちょっと寂しい気がしました。

初日の夜には、学荘恒例のボンファイアが開催されましたが、参加した方は寒い寒いと早々にキャビンに戻ってきました。

二日目、朝食終了後、野尻湖一周には「つわものども」が参加し合計5名（男性3名、女性2名）で歩きました。途中、湖畔での休憩時のアイスクリーム、コーヒーの美味しかったこと。前日の涼しさが残り、快適なウォーキングができました。三日目は、主日礼拝ののち解散となり、それぞれが出発しました。

(今井 記)